

ビュフェのパリ

カフェと映画と音楽と

2024年4月6日(土)―11月24日(日)



〈パリ屏風〉 左からサクレ=クール教会堂、サン=ジャックの塔、エッフェル塔、ムーラン・ド・ラ・ギャレット 1967年 リトグラフ

パリで生まれ、パリでデビューした画家ベルナール・ビュフェ。

彼が登場した時代は、戦後パリが解放され、美術も映画も音楽も新たな花を咲かせ輝いた時代でした。ビュフェの描いたパリをはじめ、当時の映画ポスター、写真などを通じて「あのころのパリ」の空気を味わいます。

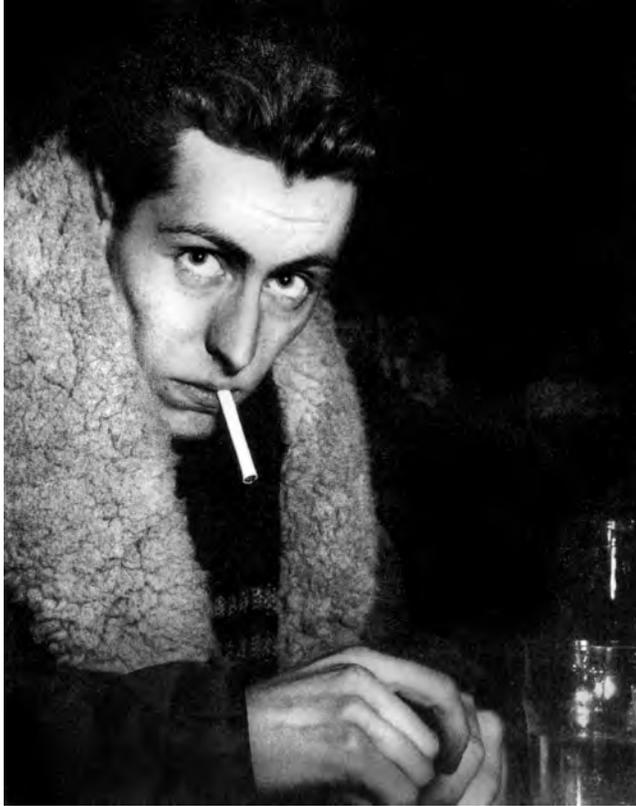
ベルナール・ビュフェ美術館

〒411-0931 静岡県長泉町東野クレマチスの丘 515-57 TEL. 055-986-1300 FAX. 055-987-5511 <https://www.buffet-museum.jp/>
開館時間：10：00～17：00（4-10月）入館は閉館の30分前まで 休館日：水・木曜日

ベルナール・ビュフェ美術館 企画展 別館・企画展示室

ビュフェのパリ カフェと映画と音楽と

© Donation Denise Colomb, Ministère de la Culture (France),
Médiathèque du patrimoine et de la photographie, diffusion RMIN-GP



1949年、20歳のビュフェ

ベルナール・ビュフェが20歳の若き画家として注目を浴びたのは1948年。第二次世界大戦のあとのフランスで、人々がナチス占領下の抑圧から解放され、長く渴望していたあらゆる文化を楽しむ始めた時代でした。

当時、文化の発信地だったのはサン＝ジェルマン＝デ＝プレ。文化人たちがカフェに集い議論をかわし、若者たちはカミュやサルトルの思想に熱狂しながら新しいファッションを生み出し、黒ずくめのジュリエット・グレコが歌い、マイルス・デイヴィスがクールなジャズを奏で、ブリジット・バルドーがスクリーンを賑わせる…ビュフェはまさにそんな時代を生きた画家だったのです。

本展では、ビュフェの描いたパリ風景の作品を中心に、ビュフェ以前の画家たちの描いたパリ、時代を代表する文化人たちのポートレート、そして、当時の映画ポスターや資料を展示します。

IMAGES

【広報用画像資料】

広報用にお使いいただける画像をご用意しています。

お申込み、お問い合わせについては次ページをご覧ください。

クレジット表記は各画像下の内容をご利用ください。(原題表記が必要などの場合お問い合わせください)



1 《パリ屏風》1967年 リトグラフ
(4作品を屏風仕立てにしたもの)



2 《アトリエに座る男》
1949年 油彩



3 《ポワン・ドゥ・ジュール》
1962年 リトグラフ



4 《サン＝ジェルマン＝デ＝プレ》
1971年 油彩



5 《パリジェンヌ》
1958年 リトグラフ
(時代の証人画家展ポスター)



6 《アナベルの肖像》
1959年 デッサン



7 《サン＝マルタン運河》
1989年 油彩

【広報用画像資料申し込み用紙】

前ページ掲載の作品について画像資料（デジタルデータのみ）をご用意しています。

ご希望の場合は□にチェック を入れ、必要事項をご記入の上、FAXにて055-987-5511まで、あるいは必要事項と画像の番号をE-mailにてinfo@buffetmuseum.or.jpまでお申し込みください。

- お願い
- ・クレジット表記は前ページ画像下の情報をご利用ください。
 - ・掲載誌一部をご送付ください／掲載サイトのURLをお知らせ下さい。
 - ・取材にご来館くださる場合は事前に担当者までご一報ください。

貴媒体名

掲載号	発売・公開日等	年	月	日
-----	---------	---	---	---

貴社名	ご担当者名
-----	-------

Tel	Fax
-----	-----

E-mail

ご住所

- | | |
|---|--|
| <input type="checkbox"/> 1 《パリ屏風》1967年 リトグラフ | <input type="checkbox"/> 2 《アトリエに座る男》
1949年 油彩 |
| <input type="checkbox"/> 3 《ポワン・ドウ・ジュール》
1962年 リトグラフ | <input type="checkbox"/> 4 《サン＝ジェルマン＝デ＝プレ》
1971年 油彩 |
| <input type="checkbox"/> 5 《パリジェンヌ》1958年
リトグラフ | <input type="checkbox"/> 6 《アナベルの肖像》1959年 デッサン |
| <input type="checkbox"/> 7 《サン＝マルタン運河》
1989年 油彩 | |

FAX : 055-987-5511 / E-mail : info@buffetmuseum.or.jp

【お問い合わせ】

展覧会担当：雨宮（あまみや）
井島（いしま）
杉崎（すぎざき）

ベルナール・ビュフェ美術館
静岡県駿東郡長泉町東野クレマチスの丘 515-57
TEL 055-986-1300
info@buffetmuseum.or.jp

GENERAL INFORMATION



所在地 〒411-0931 静岡県長泉町東野クレマチスの丘 515-57 TEL 055-986-1300 FAX 055-987-5511

入館料 大人：1500円 高・大学生：750円 中学生以下：無料

この料金で全館をご覧ください。※20名以上の団体は100円引き

休館日 水曜日・木曜日（祝・休日の場合は開館し金曜日を休館）※開館情報は公式サイトでご確認ください

開館時間 10:00-17:00（4月-10月）10:00-16:30（11月）※入館は閉館の30分前まで

アクセス 自動車の場合 新東名・長泉沼津 I.C. または東名・沼津 I.C. →伊豆縦貫道（東駿河湾環状道路）→長泉 I.C. 出口 R246を右折/「城山」交差点左折/静岡がんセンター方面へ（新東名長泉沼津 I.C. より約5 km）

電車の場合 JR東海道線 [三島駅] 下車

南口より富士急シティバス駿河平線（運行本数に限りがあります。詳細は公式サイトをご覧ください）

<https://www.buffet-museum.jp/>

同時開催

開館50周年記念展

ベルナール・ビュフェ 偉才の行方

1940年代後半、若くして独自のスタイルを確立して登場し注目されたビュフェ。戦争で疲弊し絶望したフランス人の心を映し出していると称讃を浴び、またピカソに比肩する逸材と評されて、その人気と名声はたちまちのうちにピークに。しかしその反動のように美術界から排除される時期もありました。2016年にパリで大回顧展が開催されるなど、今この時代、ビュフェはまたあらためて評価されはじめています。当館の初期から晩年にいたるコレクションから、約70点でその偉才を再考します。